



学 校 だ よ り

令和7年4月7日

東京都立石神井特別支援学校

校長 中島 由美子



桜咲き 準備に賑わう 新学期
子ども待つ 静まる校舎に 初桜



小学部児童の装飾

春爛漫、新しい1年がスタートしました。

小学部43名、中学部22名の新生と3名の転入児童を迎え、6学級増え57学級、282名の児童・生徒が集う学校となりました。5年前の令和2年度は、児童・生徒197名でスクールバスは7コースでした。今年度は12コースとなりました。また、高等部も設置されていた平成23年度の全校児童・生徒257名（バスは4コース）を上回る過去最高規模の学校になりました。児童・生徒の可能性を拓け、自立と社会参加を目指し健やかな成長を伸ばできるように、教職員が力を合わせ最高のチームとなって支えてまいります。



農園芸班のパンジー咲く

この4月、人事異動や新規採用により25名の教職員が転入・着任し、教職員は110名でスタートしました。東京都の施策により、全都立特別支援学校にもスクールカウンセラーが週1回勤務することになりました。掲載しました新しい教職員の紹介を御覧ください。

この他にも時間講師や非常勤看護師、スクールバスの運転手・添乗スタッフ、給食調理師、用務主事など、安全で安心な学校生活を共に支えてまいります。東京都が目指す「誰一人取り残さない」教育の充実を図り、児童・生徒の生きる力を最大限育成してまいります。

さて、3月末に『東京都特別支援教育推進計画（第二期）第三次実施計画』が策定されました。その中で在籍児童・生徒数の増加に伴う教室整備が示され、本校の改築計画が位置付けられました。改築は少し先の話にはなりますが、これまでの保護者や関係者の皆様の願いや取組がこの計画に反映されたことは大きな成果です。

今年度も御家庭と地域、関係機関と協力し合い、相互に理解を深めながら連携を丁寧に行って教育活動を進めてまいりたいと思います。

皆さまの御理解と御協力を賜りますようどうぞよろしくお願いいたします。中島由美子

東京都教育委員会 HP 掲載（推進計画）

https://www.kyoiku.metro.tokyo.lg.jp/basic/plan/special_needs_school/practice_plan2_3

新しい1年が始まりました。生活に変化が生まれるこの時期は、期待や不安で少し心がざわざわすることがあるかもしれません。でも、そういう経験を積み重ねていくことも、子供たちの心の成長に必要なのではないかと考えています。

1年後の成長した子供たちの姿を想像し、これから始まる毎日の学校生活を実りあるものにしていけるよう、教職員一同頑張ってまいります。1年間、どうぞよろしくお願いいたします。

副校長 佐藤 匡郁

